

2018 年第 1 回 IEEE Fukuoka Section 理事会 議事録

文責 Secretary 湯浅裕美

日時：2018 年 1 月 27 日（土）12 時～15 時

場所：九州先端科学技術研究所（九州先端研 ISIT）会議室

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 2 丁目 1 番 22 号

福岡 SRP センタービル 7 階

<http://www.isit.or.jp/about/access/>

議題：

1. 新旧役員の紹介

出席者の紹介が行われた。

2. 前回議事録の確認

湯浅 Secretary より 2017 年第 2 回理事会の議事録確認が行われ、承認された。

3. JC 理事会報告

浅野 Chair より 2017 年第 3 回 JC 理事会（2017 年 12 月 4 日（月）開催）に関する報告がなされ、IEEE の日本国内での呼称について意見交換が行われた。

4. 連合大会委員会報告

湯浅 Secretary より 2017 年 9 月 28 日（金）に開催された第 2 回連合大会委員会合同会議、および 2017 年 11 月 13 日（月）に開催された第 3 回連合大会委員会合同会議の議事録が報告された。大竹 MDC Chair より、今年の連合大会が大分大学にて 9 月 27 日（木）28 日（金）に開催されること、講演件数が 500 件弱であることが報告された。

5. 支部活動状況報告

重井 PAC Chair より、2017 年の主催・協賛等の研究会・講演会は、20 件実施されたことが報告された。また、2018 年 2 月開催予定の研究会より、Technical Co-Sponsorship (TCS) の申請打診があり、この承認が福岡支部の裁量であることが確認された。費用負担については、議題「3. JC 理事会報告」の付録資料 11-2 を参照すべきであることが確認された。

6. 2017 年決算報告、2018 年予算案

田中 Treasurer より、2017 年決算と 2018 年予算について報告された。2018 年に福岡支部で Metro Area Workshop (MAW2018) を開催するに当たり、JC からの補助金と R10 からの補助金が収入として計上される。これに、福岡支部からの支出と参加費を合わせ、開催費 943,384 円を支出予定として計

上したことが報告された。

7. 福岡支部学生研究奨励賞について

丸田 SAC-Chair より、2017 年福岡支部学生研究奨励賞の候補者 39 名について説明があり、審議の上 10 名に絞られた。さらに、受賞要件として「2016 年 1 月から 2017 年 12 月まで会員であること」と定められていることが確認され、これを踏まえて受賞者を 9 名選定した。また、賞状の図案について紹介され、承認された。副賞について従来の図書カードとすることが確認された。

8. 福岡支部発表奨励賞について

湯浅 Secretary より、2017 年福岡支部発表奨励賞の候補者 9 名について説明があり、審議の上、受賞者 2 名を選定した。

9. 講師謝金の源泉徴収について

事務局 牛島様より、他支部の源泉徴収についての事例紹介があり、福岡支部で源泉徴収を行う提案がなされ、承認された。2018 年 1 月 27 日以降の件を対象とする。なお、謝金金額は手渡し金額が 1 万円となるように設定することに決定した。

10. Milestone 登録式典および祝賀会

三菱電機 原様より、IEEE マイルストーン登録について、登録対象であるオーロラビジョン技術の紹介がなされ、式典と祝賀会の運営について報告があった。過去の Milestone 登録式典事例を参照し、福岡支部旗を製作することに決定した。

11. 2018 年 IEEE Metro Area Workshop (MAW) 福岡開催の準備

浅野 Chair より、過去 4 回日本で開催された MAW 概要と、前回の名古屋開催 MAW の詳細について報告された。福岡開催 MAW の実行委員は福岡支部 4 役および各 Chapter の Chair を基本とし、産業界にも参画頂くことが提案された。また、企業の方が参加し易いように、開催日は 10 月の平日 (1 日) とすることが提案された。さらに産業界からの参加者を増やすための議論が交わされ、百道地区の企業、福岡県ロボット・システム産業振興会議、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会、九州先端科学技術研究所 (九州先端研 ISIT) 内の企業、への宣伝および協力依頼が提案された。

12. 2018 年第 2 回理事会開催日の設定

今回は 6 月 23 日 (土) あるいは 6 月 30 日 (土) のいずれかとすることが確認された。

13. その他

13-1. 理事会資料の電子化

湯浅 Secretary より、理事会資料の電子化が提案され、承認された。

(出席者 15 名)

浅野 Chair、湯浅 Secretary、田中 Treasurer、大竹 MDC Chair、
重井 PAC Chair、丸田 SAC Chair、中武 CAS Chair、辻村 CPC Chair、
吉田 C Chair、福迫 AP Chair、黒川 PEL Chair、木口 EMB Chair、
浜本 PHO Chair、牛島 IEEE 事務局、三菱電機 原様、

(欠席者 5 名)

有次 Vice Chair、福田 Past Chair、荒木 NC Chair、常田 熊本大学 Student
Branch Counselor、千住 琉球大学 Student Branch Mentor/Counselor